

大阪読売防犯協力会

■ 高齢者にやさしい地域づくり推進協定の項目

1. 認知症等による行方不明高齢者等の早期発見・保護

○高齢者が認知症等により行方不明になられた際の早期発見や保護を目的として、府内の市町村が構築している「認知症高齢者等見守りSOSネットワーク」に参画する

2. 認知症に関する普及・啓発

○認知症サポーター養成講座の受講を推奨し、認知症の理解に努める
○大阪府及び市町村における認知症に関するポスターの掲示等、普及や啓発に努める

3. 高齢者の見守り・安否確認

○認知症のある高齢者等を発見した際、その状況に応じて市町村等に連絡する
○高齢者等の消費者被害の兆候を察知したときは、最寄りの警察署等の関係機関に適切につなぐ

4. 企業等の強みを生かした取組み等

○大阪府及び市町村の高齢者施策や地域活動支援にできる範囲で協力する 等



○認知症サポーター養成講座



○認知症に関するポスターの掲示
認知症サポーター制度の理解を深めるポスターの掲示
ポスターを掲示中の読売センター熊取・東佐野（写真は大阪読売防犯協力会会長 出射健一郎 熊取町）

協定締結式の様子



平成30年2月13日
協定締結式を行い、高齢者が地域で安心して暮らせるよう協力していくことを表明しました。



○特殊詐欺等高齢者の犯罪被害防止や認知症への理解の促進に向けた取組み

・高齢者を対象とした犯罪被害防止セミナーを開催
・読売防犯協力会では「だまされないで 高齢者を守る安全対策」として高齢者の犯罪被害防止や認知症に対する理解を発信するリーフレットを制作。各種イベントでの配布や警察署へ提供する等、高齢者の見守り活動、認知症への理解促進に活用している。

